

# 公益財団法人金沢勤労者福祉サービスセンター 令和5年度事業計画書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## 基本方針

勤労者及び事業主の健康でゆとりある生活の実現と、勤労者福祉の総合的な推進を図ることを目的として平成10年に当センターが設立され、今年の10月でちょうど25周年の節目を迎えることとなりました。今後とも、事務局職員が一丸となって、事業の一層の充実とサービスの向上を図ってまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大から約3年が経過し、この間、県をまたぐ移動の自粛や飲食店の時短営業の要請等の行動制限が行われました。これに対応するため当センターでは、臨時の措置として補助単価の引き上げや人気の高いイベントの複数回開催等を実施してきましたが、サービスの利用が少ない状況が続いております。

最近では、新型コロナの感染症法上の位置付けを5類に引き下げることが決定されるなど、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る生活様式が定着しつつあります。また、エネルギー価格や原材料価格の高騰に伴い経済は厳しい環境にあります。また、県内の有効求人倍率が新型コロナ前の水準に戻りつつあるなど、人材の確保・定着に対する企業の意欲は高まっています。したがって、勤労者の福利厚生の実現も、その重要性を増してきていると言えます。

補助要望については、県内の近隣自治体との広域連携を強化することにより、多くの勤労者等に受益が及ぶよう、関係自治体に対し要望活動を行っており、その結果、加賀市、小松市、能美市、白山市、野々市市、内灘町、津幡町、かほく市、金沢市の7市2町から補助金を受け入れております。要望額の満額交付にご理解とご協力をいただけるよう引き続き関係自治体に働きかけてまいります。

会員の状況については、新規入会事業所の増に伴う入会会員が増加した一方、事業所単位での退会も目立ったことから、令和4年度の年間平均会員数は、対前年度から減少して10,700人となる予定であります。令和5年度は、役員や関係団体等の協力を得ながら事務局職員が率先して新規加入の事業所の開拓と会員の獲得に努めるとともに、データ専門会社から取得した企業データを活用したダイレクトメールによる加入案内情報の発信に引き続き取り組むことにより、10,800人の年間平均会員数を見込んでおります。

事業内容については、令和4年度に臨時措置として実施したテイクアウトやスイーツ購入助成等が大変好評であったため、令和5年度予算に盛り込むこととしました。また、25周年記念事業として、窓口来訪者等へのオリジナルデザインのペットボトルの配布、定期健康診断への助成の拡充を行うこととしております。これら会員ニーズの高いサービスを提供することにより新規会員の獲得や退会防止を図るため、令和5年度は、サービスの利用減少により生じた令和2年度及び3年度の正味財産増加額約30,000千円を活用し、経常収益178,788千円、経常費用191,359千円、差引△12,571千円の積極型予算といたしました。

事業実施にあたっては、新型コロナの影響や社会経済の状況に注視しながら、必要に応じてサービス内容の見直しを図るなど、機動的な事業運営に努めてまいります。また、提携施設や指定店の広域的な拡充とその利用促進を図るとともに、公益法人として引き続き一般住民も参加可能な事業を実施し、地域における産業や社会の活性化に貢献してまいります。

## 事業計画

### 1 公益目的事業

(1) 生活安定及び財産形成に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

① 生活安定事業

会員の生活安定のため、教育費、住宅の建設又は購入等の生活資金の融資を斡旋します。

② 財産形成支援事業

ア 退職金制度の普及を図るため、中小企業退職金共済制度への加入を斡旋します。

イ 安定した老後生活を送るため、マネープラン相談者に対し助成します。

助成項目	助成額（円）	見込件数（件）	対前年度比（件）
マネープラン相談	3,000	3	0

ウ 財産形成セミナーを当センター主催で開催し、一般住民も参加可能とします。

事業名	実施予定年月	参加費（円）	募集人数（人）
終活セミナー	令和5年6月	無料	40

(2) 健康の維持増進に関する事業（定款第4条第1項第2号関係）

① 助成事業

ア 疾病予防支援事業

疾病の予防を支援するため、定期健康診断、人間ドック・脳ドック、インフルエンザ予防接種に対し助成します。

助成項目	助成額（円）	見込件数（件）	対前年度比（件）
【改】定期健康診断	1,000	6,700	450
人間ドック・脳ドック受診	5,000	400	0
【改】インフルエンザ予防接種	1200~1250	5,300	0
合計		12,400	450

イ スポーツ施設等利用事業

健康の維持増進を奨励するため、スポーツ施設の利用やスポーツスクールの受講に対し助成します。

助成項目	助成額（円）	見込件数（件）	対前年度比（件）
公共スポーツ施設利用回数券	500	855	△ 455
金沢市営テニスコート	310	500	△ 150
金沢プール	100	200	△ 200
金沢勤労者プラザ体育館	120~150	45	△ 25
サンライフ津幡	200	250	△ 150
ゴルフ場プレー代	2,000	2,400	△ 100
ゴルフ練習場プリペイドカード購入	800	1,850	50
スキー場1日リフト券	500~1,000	1,200	50
スポーツスクール受講	2,000	150	△ 100
合計		7,450	△ 1,080

② 主催事業

ア 健康教室の開催

こころと身体の健康をサポートするため、一般住民も参加可能な健康セミナーを開催します。

事業名	実施予定年月	参加費（円）	募集人数（人）
健康セミナー	令和5年11月	無料	25

(3) 自己啓発、余暇活動に関する事業（定款第4条第1項第3号関係）

① 助成事業

ア カルチャースクール受講促進事業

自己研鑽を奨励するため、カルチャースクールでの受講に対し助成します。

助成項目	助成額（円）	見込件数(件)	対前年度比(件)
カルチャースクール受講	2,000	80	△ 20

イ 余暇施設利用助成事業

余暇活動の充実を図るため、宿泊、飲食、レジャー、文化施設等と提携し割引価格で利用できるようにするとともに、これらの施設の利用に対し助成します。また、北陸鉄道の「アイカ」の購入・積み増しや、JRバス・近隣市町のコミュニティバスの回数券購入等にも助成します。

助成項目	助成額（円）	見込件数(件)	対前年度比(件)
宿泊旅行	1,000～2,000	2,000	△ 3,400
グルメ店	1,000～2,000	3,000	△ 9,200
【新】テイクアウト購入	1,000	3,240	皆増
【新】スイーツ購入	500	8,640	皆増
映画鑑賞	500～1,000	13,000	△ 2,500
文化施設	100～460	1,350	△ 600
石川県県民ふれあい公社施設	200～560	7,700	△ 950
日帰り温泉等入浴施設	40～470	14,475	△ 2,005
プール・海の家	100～500	3,210	△ 490
その他レジャー施設	100～500	2,530	△ 430
バス回数券・アイカ購入積み増し	500	4,200	△ 1,250
福祉援助サービス	2,000	30	△ 20
合計		63,375	△ 8,965

ウ チケット等の割引斡旋事業

余暇活動の充実を図るため、香林坊・武蔵地区共通パーキングチケット、グルメチケット、コンサート・映画・演劇・スポーツ観戦などのチケットを販売します。

助成項目	割引率	見込件数(件)	対前年度比(件)
パーキングチケット	20～30%	400	△ 20
【改】グルメチケット（夏）	20～55%	7,000	5,600
【新】グルメチケット（冬）	20～55%	4,000	皆増
コンサートその他チケット	15～45%	300	△ 1,500
イオンシネマ全国共通前売券	35～40%	720	△ 1,680
合計		12,420	6,400

エ バスツアーの斡旋

余暇活動の充実を図るため、提携旅行業者が実施するバスツアーを斡旋し、会員等に対して助成するとともに、会員同伴による一般住民の参加者にも助成します。

助成項目	助成額 (円)	見込件数 (件)	対前年度比 (件)
会員特選ツアー	会員・家族 1,500	50	△ 400
	同伴者 500	10	△ 70

② 主催事業

ア 各種研修会開催事業

勤労者として必要なスキルの向上を目的とした各種社員研修を実施します。

事業名	実施予定年月	参加費 (円)	募集人数 (人)
新入社員研修	令和5年5月		30
社員研修 (第1回)	令和5年8月	無料	24
〃 (第2回)	令和6年2月		24

イ 各種教養講座の開催

自己啓発の場を提供するため、料理や工作等の知識・技術習得を目指す各種教養講座を開催します。

事業名	実施予定年月	参加費 (円)	募集人数 (人)
ハーバリウム教室	令和5年5月	1,000	16
夏休み親子プチアウトドア体験	令和5年8月	大人・小人 1,000 未就学児 500	40
園芸教室	令和5年11月	1,500	40
大根寿し教室 (第1回)	令和5年12月	500	20
〃 (第2回)			20
しめ飾り作り教室 (第1回)	令和5年12月	1,000	20
〃 (第2回)			20
味噌作り教室 (第1回)	令和6年2月	500	20
〃 (第2回)			20
ステンドグラス教室	令和6年2月	1,000	15
クッキング教室 (第1回)	令和6年3月	2,000	10
〃 (第2回)			10
合 計			251

ウ レクリエーション事業

勤労者等のゆとりある生活や勤労意欲の向上に資するため、家族、友人、職場仲間等との交流や余暇活動の場として、映画上映会や各種交流会を開催します。

事業名	実施予定年月	参加費 (円)	募集人数 (人)
映画上映会 (第1回)	令和5年8月	無料	160
〃 (第2回)			160
巨峰狩と古代火起 (第1回)	令和5年8月	1,000	50
こし&ピザ焼体験 (第2回)	令和5年9月		50
親子クリスマス会	令和5年12月	会員・家族 1,000 一般 1,500	40
合 計			460

(4) 情報提供事業（定款第4条第1項第4号関係）

会員等に事業内容を周知し、事業への参加・利用を呼びかけるため、会報、ガイドブック、ホームページを利用して各種の情報提供を行います。

また、会員・家族以外も利用可能な事業を広報するため、金沢市広報やフェイスブックを活用します。

事業名	部数(冊)
会報「ゆとりんぐ」春号	12,500
〃 夏号	13,000
〃 秋号・新年号	各12,000
ガイドブック令和6年度版	13,000
く〜ぽんBOOK令和6年度版	12,500
全福ネットガイドブック2024年度版配布（会員事業所）	1,100

2 その他の事業（相互扶助等事業）（定款第5条関係）

(1) 慶弔見舞金給付事業

給付規程に定める事由に該当した場合、祝金、死亡弔慰金及び見舞金を支給します。

給付項目	給付額(円)	見込件数(件)	対前年度比(件)
結婚祝金	20,000	173	△ 27
出生祝金	10,000	271	△ 38
入学祝金（小学校）	10,000	314	△ 15
結婚記念祝金（25年）	10,000	155	0
還暦祝金	10,000	196	△ 21
永年勤続祝金（10, 20, 30年）	10,000	689	50
祝金計		1,798	△ 51
会員の死亡（65歳未満）	100,000	7	0
〃（65歳以上・不慮の事故による）	100,000	-	-
〃（65歳以上・疾病その他による）	50,000	7	0
配偶者の死亡	20,000	12	1
子の死亡	20,000	8	0
親の死亡	10,000	388	9
死亡弔慰金計		422	10
障害見舞金（65歳未満・重度障害）	100,000	-	-
〃（65歳以上・〃不慮の事故による）	100,000	-	-
〃（65歳以上・〃疾病その他による）	50,000	-	-
〃（不慮の事故による障害）	4,000~90,000	-	-
傷病見舞金（休業14日以上30日未満）	10,000	75	△ 4
〃（休業30日以上60日未満）	20,000	63	1
〃（休業60日以上90日未満）	25,000	22	1
〃（休業90日以上120日未満）	40,000	15	1
〃（休業120日以上）	55,000	19	1
住宅火災等見舞金（50%以上）	100,000	-	-
〃（30%以上50%未満）	70,000	-	-
〃（20%以上30%未満）	50,000	-	-
〃（20%未満）	20,000	5	△ 3
住宅自然災害見舞金（70%以上）	30,000	-	-
〃（20%以上70%未満）	15,000	-	-
〃（20%未満）	3,000	-	-
〃（床上浸水）	6,000	-	-
見舞金計		199	△ 3
合計		2,419	△ 44

## (2) 加入促進事業

### ① 広報活動の推進

センターの知名度を高め加入会員の拡大につなげるため、ホームページを情報発信のツールとして活用し、多種多様な広報活動を引き続き実施します。

項 目	内 容
ホームページの活用	入会案内・事業概要説明などがわかりやすく掲載されていること、スマートフォンでも各種手続きなどが可能であることの周知を徹底していきます。
ホームページバナー広告の相互掲載	提携関係団体と当センターのホームページにバナー広告を相互掲載します。
ノベルティグッズの活用	ノベルティグッズ（あぶらとり紙）を新規会員勧誘やセンターPR活動の際に配布します。
加入案内ダイレクトメールの送付	業種を絞り、対象事業所に加入案内パンフレットを送付します。（ノベルティグッズ同封）
イベント等への協賛	センターが立地する駅西地区の夏まつりに協賛し、プログラムに広告を掲載します。

### ② 職員による事業所訪問

役員等からの紹介や問合せ等があった事業所に対しては、センター入会によるメリットを理解してもらうため、職員が積極的に出向いて説明するなど、新規事業所の獲得に努めます。

### ③ 会員による紹介制度の活用

会報等に会員紹介制度を掲載し、新規事業所の紹介を募り、紹介報奨金制度を引き続き活用します。

### ④ 近隣自治体や商工会・商工会議所等への協力依頼

近隣自治体の商工担当部門や商工会・商工会議所、関係各団体と連携を深め、会員の増加に努めます。

## 3 25周年記念事業

令和5年10月に当センターが設立25周年を迎えるにあたり、会員等の日頃の支援に感謝し、次の記念事業を実施します。

### ① オリジナルデザインのペットボトルの配布

オリジナルデザインの350mlペットボトル（ミネラルウォーター）を製作し、新規加入の事業所、窓口来訪者、イベント参加者等に配布します。

### ② 定期健康診断への助成の拡充

職業人として、また、家庭人として充実した生活を送るためには、健康が何より大切です。

法定の検診項目のほか、がんなどの任意の検診項目を各事業所で実施していただく一助となるよう、会員一人当たりの助成金額を700円から1,000円に増額します。